

神奈川県ネットワーク運動・座間市民ネット Kanagawa **net**

まちづくりレポート No.96

〒252-0028 座間市入谷東 3-30-26 澤善ビル 2F
TEL/FAX: 046-252-4464 Email: zamashiminnet@ybb.ne.jp
2020年3月発行・編集 座間市民ネット 野原美幸



市議 加藤 よう子
都市環境常任委員会

命をつなぐ



緊急通報システム

12月議会
一般質問

2015年の国勢調査では市内、65歳以上でひとり暮らしは5416人、65歳以上の中では18.6%を占めています。介護サービスを受けず民生委員の訪問も断り、自立して一人で暮らしている方が、突然自宅で倒れた場合、現在実施している緊急通報システムはそのセーフティネットとなるサービスです。

緊急通報システムとは？

現在市では緊急通報システム事業を実施しています。①ボタンを押すと委託先の事業者に緊急通報される②12時間動きを感じない時、セコム・コントロールセンターへ連絡が入る③24時間健康相談が出来るシステムです。

利用できるのは、●心疾患又は喘息のため、注意が必要な方で、65歳以上で構成されている世帯の方●65歳以上の方と重度障害者で構成されている世帯の方●75歳以上のひとり暮らしの方●85歳以上の方で構成されている世帯です。

利用料金は市民税非課税世帯が月額300円、課税世帯は500円です。1か月に



写真上：ボタンを押して緊急通報、健康相談もできるシステム本体
写真中：センサー
写真下：握ると緊急通報できるペンダント

高齢者への周知は？

市は介護を必要としていない元気な高齢者は基本的にこの事業の対象にしていないこと、広報と地域包括支援センターやケースワーカーが中心にこの事業を周知するのとことです。

しかし、様々なつながりを持たない方はこの事業の情報を得られない現状があります。実際、この事業を知らなかったとの声を聞いてきました。

そこで、健康保険料や介護保険料、納税関係等公的な通知にお知らせを入れ利用を積

携帯電話の利用を可能に

現在この事業のシステムは固定電話がないと利用できません。しかし、ひとり暮らしの高齢者の中には固定電話を持たない方も増えてきています。

委託先の事業者では携帯電話でも利用できるシステムもあることから、導入を提案したところ、今後検討するとのことでした。

この緊急通報システムを広く周知することを働きかけていきます。



利用者の声

相模が丘 Iさん

高齢ながら日々畑や地域の活動を続けています。娘たちは隣接県に居ますが、特に夜は不安です。

足を痛め緊急ボタンを初めて押した際には、セコムの方と救急隊員がすぐ駆けつけてくれました。

1か月300円でひとり暮らしの安心につながるサービスだと思っています。

お知らせ

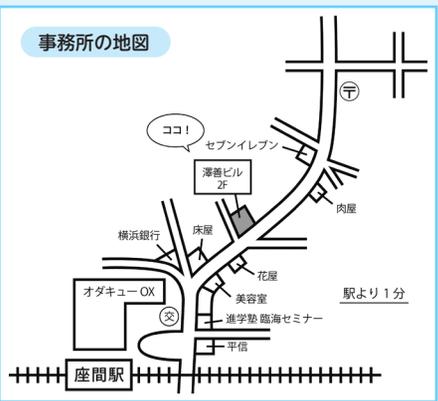
「ドローンの眼」上映会

日時：2020年3月28日(土)
〈1部〉14時から 〈2部〉16時から
参加費：200円
場所：座間市民ネット事務所
主催：「ドローンの眼」を上映する会

- ・改正ドローン規制法と辺野古 (28分)
- ・ドローンで見る沖縄の基地 (40分)

「ドローンの眼」は辺野古新基地建設の状況から沖縄基地の全貌をドローンで撮影したドキュメンタリー映画。軟弱地盤の問題や環境影響など様々な課題があるなか、今なお押し進める新基地建設。

昨年6月改正ドローン規制法が施行され、今後、同様の撮影は困難とされる貴重映像。



おしゃべりサロン(議会報告会)

4/9(木) 座間市民ネット事務所 10:30~12:00

4/10(金) 相武台コミセン(予定) 10:30~11:30

4/12(日) サニープレイス座間 会議室 10:30~12:00

お気軽に直接会場にお出かけください
連絡先 090-4248-6459 (加藤)

